

2012年5月25日

報道関係各位

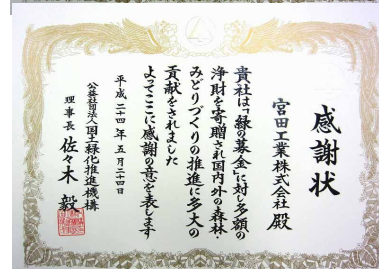
東北の緑復興へ

古い消火器の回収費用から1本1円の「がんばれ！東北募金活動」で
集まった募金を「公益社団法人 国土緑化推進機構」へ寄付!!

株式会社モリタホールディングス

当社の連結子会社である株式会社モリタ防災テック(本社:東京、代表取締役社長:土谷和博)および宮田工業株式会社(本社:茅ヶ崎市、代表取締役社長:川瀬武男)では、2012年5月24日(木)に、「公益社団法人 国土緑化推進機構」へ、古い消火器の回収費用から1本当たり1円の「がんばれ！東北募金活動」で集まった募金 880,000 円を寄付いたしました。

今回の寄付金は、2011年4月1日～2012年3月末日の1年間に、モリタ防災テックと宮田工業、また全国の協賛店 1,500 社で日本全国から古い消火器を回収した費用から1本当たり1円を募金として集めたものです。5月24日(木)15時00分より寄付金贈呈式を行い、モリタ防災テック代表取締役社長 土谷 和博(※写真右)、宮田工業 副会長 近藤 勝(※写真左)より、「公益社団法人 国土緑化推進機構」の副理事長 谷 福丸様(※写真中央)へ目録が手渡されました。寄付金は、「公益社団法人 国土緑化推進機構」を通じて、東日本大震災被災地域の復旧・復興に向けた「東北の緑復興」に活用していただきます。



昨年に引き続き、今年度においても、日本全国から回収された古い消火器の回収費用から1本当たり「2円」の募金活動を掲げて、モリタグループの全国の協賛店さまと共に、「がんばれ！東北募金」と「エコウータン募金」の活動を展開してまいります。

私たちモリタグループは常に「人と地球のいのちを守る」というスローガンを掲げ、全社員が「安全で住みよい豊かな社会」に貢献できるよう邁進してまいりました。世界の森林に1本でも多くの植林がなされ、人・動物の安全な場所が確保されることを強く願っております。

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:浦野 TEL:03-5777-5088

<参考資料>

「公益社団法人 国土緑化推進機構」は、国土緑化運動を推進することにより、森林資源の造成、国土の保全及び水資源のかん養並びに生活環境の緑化をはかり、もって心豊かな国民生活の実現、日本の文化的発展、さらには地球環境の保全に寄与すること及び国際貢献を目的に活動されている組織です。

荒廃した国土に緑をよみがえらせよう、という思いをもつ人々によって、昭和 22 年(1947 年)「森林愛護連盟」が結成されました。そして、昭和 25 年(1950 年)に国土緑化推進機構の前身である国土緑化推進委員会が設立され、今日まで継続され人間と動植物の安心安全の共存を願い活動されています。

<http://www.green.or.jp/about/>

モリタグループも兵庫県三田市に位置する消防車製造工場「三田工場」では、2008 年、社員の有志により、工場内に約 200 本の桜などが植樹され、毎年綺麗に花を咲かせています。そして、毎月テクノクリーンデーとして工場周辺の道路の定期清掃を行なうなど、地域の環境保全にも努めています。

<http://www.morita119.com/activity/social/planting.html>